

テレスコープ技報（5）

ミヤタテレスコープ技術研究所

2005年6月 「アストロ鍋スコープ」完成！

1. キャリングバッグと支柱



キャリングバッグ (55 x 35 x 25 cm)

2. 収納状態



架台は折たたんで下に収納されている

3. 望遠鏡本体組み立て



鍋底に支柱の取り付け



トップリングの取り付け

4. 架台の組み立て



センターピンの締め付けのみ

5. 組み立て完了

* 組み立て所要時間は 3分！

光軸のブレは主鏡台座の取り付け構造を強化した結果、無視できるレベルまで改善されている。

また、支柱の寸法精度が狙いどおりに出ているため組み立て後の光軸の調整はほぼ不要となった。

鍋底が浅いため主鏡に斜め方向から光が射し込み易くコントラストを低下させる恐れがある。その場合は黒いビニールシート等で遮光すれば解決できる。

ファインダーの光軸合わせをすればいよいよ本格稼働である。

(終)

* テレスコープ技報はこれで終了、次回は「ふらり観測紀行」の予定です。

